

<児童の実態>

- 明るくおだやか ○まじめに役割を果たす
- 全校仲良く活動できる
- ・自己の考えを表出することはできる。互いの意見を比較し、深まり、広まりのある考えをつくり出す意欲や方法を身に付けさせたい。
- ・自分たちの願いをもたせ、自己肯定感や自己有用感・自己実現の喜びを強くもたせたい。

めざす児童の姿「たくましさとやさしさをもち、夢に向かって輝く」

- ・ になりたい自分を描く
- ・ 自分のよさや可能性を知る
- ・ 共に活動する喜びを味わう
- ・ ふるさとを愛し、貢献の心をもつ
- ・ 感謝の心をもつ

・ 自ら学ぶ子

「学びに向かう力を身に付けた子」  
「教科の見方・考え方を身に付けた子」

・ 進んで支え合う子

「豊かな人間関係を築く子」  
「人や社会に貢献することに喜びを感じる子」

・ 自ら鍛える子

「困難から逃げないでやりぬく子」  
「自分たちでやりぬく子」

考えが深まる学びづくり

- **仲間との対話・議論を通じて深まる授業①⑨**
  - ・ 論理的思考を生み出す学習活動(話し方・聞き方指導の充実)
  - ・ 多様な考えを知り、確かなものを見方・考え方を生み出す指導
  - ・ 学びを振り返り、次に活かす力の育成(ノート指導)
- **単式・複式(A B年度方式)さらに異年齢集団による高い学習効果を生み出す授業形態の工夫**
  - ・ 異年齢学習を通じた、教え合い・学び合いの推進⑭⑲
  - ・ 「わたり」と「ずらし」による自立した学習の定着
  - ・ 他校との交流授業
- **ICT機器を活用した、主体的な学習活動の工夫②**
  - ・ タブレット端末、電子黒板、大型テレビの活用
  - ・ プレゼン能力の育成
- **主体的な学習の推進**
  - ・ 「繰り返し学習・発展学習」の自己選択と、学びに向かう資質能力の育成。朝学習の充実
  - ・ 「すすんで学習」の家庭学習期間の位置付けと見届け(中学との連携)

あたたくい人間関係づくり

- **自己有用感を味わわせる活動の推進**
  - ・ 仲間からのよさ見つけによる自己有用感の醸成(全校、学級)
  - ・ 教師によるよさ見つけ
- **児童会活動の充実**
  - ・ 計画的・意図的なボランティア活動の推進
  - ・ 「いつでも・どこでも・だれとでも」を意識したあいさつの充実
  - ・ 主体的な児童会活動の充実
- **道徳教育の充実**
  - ・ 4つの理解(価値・他者・人間・自己)を通じた授業実践の蓄積と、よりよく生きるための基盤となる道徳性の涵養
- **鋭い人権感覚が漲る校風づくり**
  - ・ いじめや差別を見抜き、人の多様性を認め、よりよい人間関係を築こうとする態度の育成(さん付けの徹底と有効なアンケート活用)
  - ・ 規範意識をもち、他者の気持ちを考える日常的態度の育成(社会情勢への関心、情報モラル、日常の言動)

たくましい心と健康づくり

- **自己肯定感・自己実現の喜びを味わわせる指導**
  - ・ 目標をもち、やりぬく力の育成
  - ・ 「夢」を描かせ、あこがれとやる気をもたせる指導
  - ・ 失敗から学び、次に活かす姿勢づくり
- **体力・運動能力の向上**
  - ・ 北小チャレンジタイムの計画的・意図的な推進
  - ・ 外遊びの機会の保障(ロング昼休み)
- **児童の心に寄り添う指導の充実**
  - ・ 児童理解に徹し、認め励ます機会の保障と、児童の「SOS」の出し方教育  
教育相談の充実 SCの活用
- **望ましい生活習慣の確立**
  - ・ 個に応じた支援の充実(基本的な生活習慣・食育・アレルギー対応、感染症対策)
  - ・ 児童が主体となる歯と口の健康づくりの充実
- **時間内にやりきる生活**
  - ・ 手をかけすぎず、自立して活動できる指導(給食・掃除・登下校)

「安全で安心できる学校」

- **児童の命を守りきる組織的体制づくり**
  - ・ 地域ぐるみの防災教育の推進
  - ・ 自ら危険から身を守る力の育成、登下校の安全指導の徹底
  - ・ 地域との連携の強化(スクールサポーターズ・小中連携)
  - ・ 教員の高い危機管理意識・保護者との共通理解
- **実効性のある「危機管理マニュアル」の見直しと職員の共通理解(自然災害・各種警報・熱中症・不審者対応等)**

「地域とともにある学校」

- **地域のよさや特色を受け継ぎ、ふるさとへの愛着と誇り、感謝と貢献の気持ちを育む「ふるさと学習」の充実**
  - ・ 地域貢献活動の推進
  - ・ 自分たちの願いや工夫を活かした提案型の学習活動
- **「総合的な学習の時間の指導計画」の地域との共有**
- **ふるさとをテーマにした教科横断的な教育課程の工夫**

教職員の合言葉：**互いに理解をし、高まりのある組織人を目指す。報連相の徹底。**

- ・ 教師としての感性を磨き信頼される教師集団を目指す。(礼儀・時間期限厳守・挨拶・師弟同行・報連相)
- ・ 保護者や地域との信頼関係を何にもまして大切にする。
- ・ 伊自良三校の連携による教育活動と教職員研修を推進する。
- ・ 職員同士温かく支え合うとともに、互いの立場を尊重する職員集団をつくる。
- ・ 組織を生かした協働できる教師集団の育成と、業務のスリム化への絶え間ない取組を継続する。
- ・ 月45時間以内の時間外勤務の徹底を図る。